



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 カシオ計算機株式会社
コード番号 6952 URL <https://casio.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樫尾 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務統轄部長 (氏名) 高野 晋

TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	166,436	24.2	11,136	56.0	11,666	53.1	10,069	47.6
2020年3月期第3四半期	219,459	0.5	25,282	12.6	24,895	13.8	19,199	13.1

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 8,953百万円 (46.6%) 2020年3月期第3四半期 16,760百万円 (13.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	41.51	
2020年3月期第3四半期	78.76	

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	326,981	200,647	61.4
2020年3月期	334,100	202,539	60.6

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 200,647百万円 2020年3月期 202,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.50		22.50	45.00
2021年3月期		22.50			
2021年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	21.6	14,000	51.8	13,000	54.4	9,500	46.0	39.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	259,020,914 株	2020年3月期	259,020,914 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	16,414,786 株	2020年3月期	16,453,020 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	242,587,107 株	2020年3月期3Q	243,766,309 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、2020年11月10日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における内外経済は、米中貿易摩擦の継続に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大と各国で実施された経済活動の制限の長期化により、甚大な影響を受けました。

この環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、コンシューマが1,496億円、システムが133億円、その他が33億円で1,664億円となりました。

時計は「G-SHOCK」の心拍計、GPS機能を搭載したG-SQUADが引き続き好調だったほか、『GMW-B5000』や新製品の『MTG-B2000』がけん引し、グローバルで「G-SHOCK」のメタルラインが好調に推移しました。楽器は構造改革の早期完遂により事業収益構造が大幅に改善し、「巣ごもり需要」の継続で「Slim&Smart」モデルの売上が拡大するなど、増収となりました。電子辞書は、シニア向けモデルの販売強化により学生向けモデルの減収をカバーし、横ばい。システムは、コロナ影響による需要減退で減収となりました。

営業利益は、売上高の減少に伴い利益が減少した結果、コンシューマが209億円、システムが△38億円、その他が2億円、調整額が△61億円で111億円となりました。

また、経常利益は116億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は100億円、1株当たり四半期純利益(EPS)は41円51銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比71億円減少の3,269億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比18億円減少の2,006億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.8ポイント増の61.4%に改善されました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の世界経済は、中国経済が順調な回復を見せ、米国は上半期の落ち込みの反動や経済対策により回復が継続しました。また、その他の地域にも上半期の後半から緩やかな回復傾向が見られました。一方で新型コロナウイルス感染者数の拡大が継続する懸念もあり、引き続き注視が必要です。

このような事業環境の下、現時点で入手可能な情報及び、当第3四半期連結累計期間の業績の上振れを反映し、2021年3月期の連結業績見通しを、以下の通り修正いたします。

(連結業績見通し)

売上高	2,200億円(前期比△21.6%)
営業利益	140億円(前期比△51.8%)
経常利益	130億円(前期比△54.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	95億円(前期比△46.0%)

(注) 業績見通しについて

①為替水準は1US\$=105円、1ユーロ=122円を想定しております。

②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,696	102,296
受取手形及び売掛金	33,701	27,118
有価証券	48,000	43,000
製品	36,008	34,628
仕掛品	6,324	4,754
原材料及び貯蔵品	10,818	8,457
その他	21,330	4,948
貸倒引当金	△491	△750
流動資産合計	227,386	224,451
固定資産		
有形固定資産		
土地	33,551	33,479
その他(純額)	26,029	24,106
有形固定資産合計	59,580	57,585
無形固定資産		
無形固定資産	8,459	8,318
投資その他の資産		
投資有価証券	21,077	18,208
退職給付に係る資産	7,924	8,484
その他	9,737	10,001
貸倒引当金	△63	△66
投資その他の資産合計	38,675	36,627
固定資産合計	106,714	102,530
資産合計	334,100	326,981

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,603	18,653
短期借入金	186	151
1年内返済予定の長期借入金	25,000	25,000
未払法人税等	1,454	2,898
製品保証引当金	762	750
事業構造改善引当金	918	1,199
その他	35,145	33,313
流動負債合計	87,068	81,964
固定負債		
長期借入金	37,847	38,055
事業構造改善引当金	860	860
退職給付に係る負債	1,105	1,139
その他	4,681	4,316
固定負債合計	44,493	44,370
負債合計	131,561	126,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,042	65,056
利益剰余金	118,347	117,499
自己株式	△24,875	△24,817
株主資本合計	207,106	206,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,455	3,444
為替換算調整勘定	△7,490	△7,223
退職給付に係る調整累計額	△1,532	△1,904
その他の包括利益累計額合計	△4,567	△5,683
純資産合計	202,539	200,647
負債純資産合計	334,100	326,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	219,459	166,436
売上原価	123,375	94,941
売上総利益	96,084	71,495
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	24,292	22,893
その他	46,510	37,466
販売費及び一般管理費合計	70,802	60,359
営業利益	25,282	11,136
営業外収益		
受取利息	564	235
為替差益	—	350
その他	363	364
営業外収益合計	927	949
営業外費用		
支払利息	204	176
為替差損	763	—
その他	347	243
営業外費用合計	1,314	419
経常利益	24,895	11,666
特別利益		
固定資産売却益	12	4
投資有価証券売却益	2,993	6,195
特別利益合計	3,005	6,199
特別損失		
固定資産除却損	70	52
事業構造改善費用	—	3,207
投資有価証券評価損	—	55
減損損失	—	55
競争法関連損失	505	—
役員特別功労金	200	—
特別損失合計	775	3,369
税金等調整前四半期純利益	27,125	14,496
法人税等	7,926	4,427
四半期純利益	19,199	10,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,199	10,069

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	19,199	10,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,106	△1,011
為替換算調整勘定	△1,064	267
退職給付に係る調整額	△269	△372
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	—
その他の包括利益合計	△2,439	△1,116
四半期包括利益	16,760	8,953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,760	8,953
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	192,497	22,786	4,176	219,459	—	219,459
(2) セグメント間の内部 売上高	0	31	5,948	5,979	△5,979	—
計	192,497	22,817	10,124	225,438	△5,979	219,459
セグメント利益 又は損失(△)	32,500	△1,699	196	30,997	△5,715	25,282

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,715百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△5,715百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	149,688	13,384	3,364	166,436	—	166,436
(2) セグメント間の内部 売上高	0	25	4,437	4,462	△4,462	—
計	149,688	13,409	7,801	170,898	△4,462	166,436
セグメント利益 又は損失(△)	20,900	△3,815	209	17,294	△6,158	11,136

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,158百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△6,158百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。